

6th FEFCCO

Forest Ecosystem Function Colloquium (FEFCO) は、地域や地球全体のレベルで森林生態系の機能とその持続的活用法を統合的に理解することを目的とし、研究者間の学術交流を推進します。

このたび、横浜で行われる日本地球惑星科学連合大会のセッション「水文学における変化・発達の視点」における研究発表のため、水文学と地形学を専門とする2人の著名な研究者、Jeffrey J. McDonnell先生とArjun M. Heimsath先生をご招待することになりました。この機会に、両先生に講演をお願いすることとし、第6回森林生態系機能コロキウム (FEFCO) を開催します。森林は水と土の移動を背景として成立していますが、それらの移動はどのように理解されてきたのでしょうか。McDonnell先生は、山地流域における水移動経路や流出時間の観測推定やそのモデル化に関する研究を牽引されてきました。また、Heimsath先生は、山地基岩からの土壌生成・移動速度の推定など、山地の地形発達侵食に関して先進的な手法によって成果を挙げてこられました。水と土の移動に関する最新の成果をお聞き逃しなく。本講演は科学研究費助成事業基盤研究S「地形・土壌・植生の入れ子構造的発達をふまえた流域水流出特性の変動予測」（代表：谷誠、課題番号：23221009）の共催にて行われます。京都大学農学研究科森林水文学研究室がホストを務めます。

6th FEFCCO

2014/4/30 16:00 - 18:00

Faculty of Agriculture Main Building, S174

16:00-17:00

Dr. Jeffrey J. McDonnell

School of Environmental Sustainability, University of Saskatchewan

Tracking raindrops: Basic science for understanding global change impacts on fresh water

(雨水を追跡する — 地球変動の淡水に及ぼすインパクトを理解するための基礎科学 —)

17:00-18:00

Dr. Arjun M. Heimsath

School of Earth and Space Exploration, Arizona State University

Quantifying Processes Governing Soil-Mantled Hillslope Evolution

(土壌でおおわれた斜面の発達を制御するプロセスの定量評価)